

日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるものです。また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

Japan Plywood Wholesalers Association e-mail: jpw@oboe.ocn.ne.jp  
発行所: 日本合板商業組合 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-5-4 TEL 03 (5256) 9080

日合商HP  
https://www.nichigoshou.net/



## 2023年10月24日(火) 日本合板商業組合2023年度 第二回理事会並びに 第一回合板需給懇談会を開催します。

- 第二回理事会 14:00～14:45
  - 第一回合板需給懇談会 15:00～16:45
- 会場 東京會館 LEVEL XXI

## 合法木材認定講習会11月スケジュール

日程	支部・地区支部	会場
11月17日(金)	新潟	ANAクラウンプラザホテル新潟

## 2023年度定期日合商WEBセミナー

- 講師 清水英雄事務所(株) 代表取締役 清水大悟氏
- 第3回 11月21日(火) 開催日変更  
テーマ 『国策まるごと解説! 押さえておきたい重要ポイント』
- 第4回 2024年2月8日(木) 開催予定  
テーマ 『2024年の住生活産業界の展望』

お申し込みは  
日合商HPより  
10月25日(水)  
開設予定

## 2023年度特別日合商WEBセミナー

- 第1回 12月14日(木) 開催予定  
講師 (株)吉田労務コンサルティング  
特定社会保険労務士 大西綾子氏  
テーマ 『有効な人材確保策、定着率向上の方策』(仮題)

お申し込みについては  
準備中

## 日本合板商業組合各支部で2023年度総会が開催されました

### 9月12日(火) 静岡地区支部 総会・講演会・懇親会

中島屋グランドホテルにて 参加28名

総会は、原川誠地区支部長の挨拶に始まり、議案が全会一致で承認されて終了しました。  
つづく講演会は、作家・経済ジャーナリスト 渋谷和宏氏を講師に招き、『2023年日本経済の行方 輝く組織・輝く人は』を演題にご講演いただきました。  
懇親会は、榊原俊章副支部長による乾杯の発声に始まり、SMB建材(株)静岡営業所所長 神尾俊明氏の中締をはさんで盛況のうちに閉会しました。



総会挨拶に立つ  
原川誠地区支部長



講演会講師は  
作家・経済  
ジャーナリストの  
渋谷和宏氏

### 9月26日(火) 長野地区支部 総会・講演会・懇親会

ホテルブエナビスタ松本にて 参加15名

総会は、倉澤慶一地区支部長の挨拶に始まり、議案が全会一致で承認されて終了しました。  
つづく講演会は、田村潤氏(元キンビール(株)代表取締役副社長)を講師に招き、『理念と現場力による常識外れの大改革(四国から全国制覇へ)～「キンビール高知支社の奇跡」に学ぶ逆転の法則』を演題にご講演いただきました。  
懇親会は、大建工業(株)信越支店支店長 秦健次氏による乾杯の発声に始まり、吉野石膏(株)長野営業所所長 田嶋雅広氏の中締をはさんで盛況のうちに閉会しました。



総会挨拶に立つ  
倉澤慶一地区支部長



講演会講師は  
元キンビール(株)  
代表取締役副社長の  
田村潤氏

### 9月27日(水) 新潟地区支部 総会・講演会・懇親会

ANAクラウンプラザホテル新潟にて 参加29名

総会は、茅野与志樹地区支部長の挨拶に始まり、議案が全会一致で承認されて終了しました。  
つづく講演会は、ジャパン建材(株)代表取締役社長執行役員 小川明範氏を講師に『2023年今後の業界展望』を演題にご講演いただきました。  
懇親会は、齋藤太佳裕副支部長による乾杯の発声に始まり、吉野石膏(株)新潟支店支店長 松下仁氏の中締をはさんで盛況のうちに閉会しました。



総会挨拶に立つ  
茅野与志樹地区支部長



来賓挨拶を述べ  
講師を務めた  
小川明範副理事長



創業100周年、ジューテックグループは「ジオリーブグループ」へ。



次の生き方をつくらう。





# 合板需給検討委員会 2023年9月8日の検討結果

日本合板工業組合連合会・日本木材輸入協会・日本合板商業組合による「2023年度第一回合板需給検討委員会」を林野庁木材利用課ご出席のもと、合板会館（日合商会議室）において開催。木材行政推進のための情報として林野庁に提供した合板の短期需給見通しの検討結果です。

## 合板 短期需給見通し

(Unit : 1,000m<sup>3</sup>)

		供給			需要 (出荷)			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板	合計	国内製造	輸入合板
2023(R5)4-6	前回予測	(1,110)	(630)	(480)	(1,100)	(600)	(500)	(1,053.261)	(153.846)	(899.415)
	実績	1,055.338	611.881	443.457	1,080.552	618.179	462.373	1,018.047	117.548	900.499
7-9	前回予測	(1,240)	(700)	(540)	(1,200)	(650)	(550)	(1,093.261)	(203.846)	(889.415)
	見込み	1,136.000	660.000	476.000	1,150.000	650.000	500.000	1,004.047	127.548	876.499
10-12	前回予測	(1,280)	(700)	(580)	(1,200)	(650)	(550)	1,173.261	253.846	919.415
	見通し	1,190.000	680.000	510.000	1,170.000	650.000	520.000	1,024.047	157.548	866.499
計		4,442.312	2,528.968	1,913.344	4,475.360	2,492.210	1,983.150			
2024(R6)1-3	見通し	1,205.000	700.000	505.000	1,200.000	680.000	520.000	1,029.047	177.548	851.499

### 国産合板の需要

- 令和5年第2四半期の実績について** 今回 (618千m<sup>3</sup>)  
(実績数量の背景、前年同期との比較等) 需要側は当用買いが続いているものの、合板メーカーの生産調整が継続されたことにより、出荷量は生産量を多少上回る結果となる。なお、前年はロシアのウクライナ侵攻による原料不足等に起因する品不足、価格高騰の影響により、需要が大きく伸びたことから前年同期比では79.5%と大きく下回る結果となる。
- 令和5年第3四半期の見込みについて** 今回 (650千m<sup>3</sup>)  
(見込み作成の根拠、前年同期との比較等) 価格の安定により底値感が出たことから、市場の雰囲気は上向くものの、当用買いは継続されている。直近(4月~6月)の木造戸建住宅の着工は前年同期比94.7%で推移し、また当用買いも継続されていることから、着工推移を若干下回る前年同期比93%と見込む。
- 令和5年第4四半期の見通しについて** 今回 (650千m<sup>3</sup>)  
(見通し作成の根拠) 需給バランスを保つため、合板メーカーの生産調整は1年を経過。現在も需要に見合った生産を継続するが、生産が止まっていた工場の生産再開により供給量は増加。一方、需要は木造戸建住宅の着工減や、建築床面積の縮小等の要因により需要回復まで至らないと推測。但し、第一四半期に比べ、第2四半期以降は多少出荷が上向いていることから、前期同水準の出荷量となる見通し  
(前年同期との差異について) 結果、前年同期比100.3%の見通し
- 令和6年第1四半期の見通しについて** 今回 (680千m<sup>3</sup>)  
(見通し作成の根拠) 合板需要に影響を与える木造戸建住宅の着工数の回復は現時点では不透明なもの、プレカット工場の受注は回復傾向との情報もあり、非住宅物件を含め新設住宅着工戸数増加に期待したいところ。なお、前年同期は価格の先安感が漂いだし、需要側は当用買いを徹底し始めた時期でもあるが、今期は価格の先安感が払拭されている。供給は700千m<sup>3</sup>の見通しではあるが、木造戸建住宅の着工数が不透明なことから、需要側は前期比微増の680千m<sup>3</sup>の見通し。  
(前年同期との差異について) 結果、前年同期比118.5%の見通し

### 輸入合板の需要

- 令和5年第2四半期の実績について** 今回 (462千m<sup>3</sup>)  
(実績数量の背景、前年同期との比較等) 実需が見えにくく、また為替の円安の影響も受け、供給量は過去に例を見ない程低水準で推移。その結果、港頭在庫は確実に減少し、品薄アイテムも散見されるが、実需の乏しさにより大きな混乱はない状況。なお、前年同期は普通合板の荷動きは鈍化傾向にあったものの、国内針葉樹合板の代替で構造用合板等の引き合いが増えたこともあり、今期の結果は供給量とほぼ見合いの前年同期比64%と前年を大きく下回る結果となる。
- 令和5年第3四半期の見込みについて** 今回 (500千m<sup>3</sup>)  
(見込み作成の根拠、前年同期との比較等) 為替の円安、現地価格の上昇を受け、価格は上昇基調に向かう。  
但し、実需の乏しさや、職人不足による物件の着工の遅れ、資材高騰による着工の延期等により、先行き不透明感は拭えない状況。  
よって、供給側の見込み数量は上回るものの、前年同期比74.8%と見込む。
- 令和5年第4四半期の見通しについて** 今回 (520千m<sup>3</sup>)  
(見通し作成の根拠) 供給量は歴史的な低水準で推移し欠品商品も散見され、また円安の影響等もあり価格は引き締まり、需給バランスは整いつつある。然しながら需要側は先行き不透明感から大きく仕入れることはなく、必要な商品の手当て等限定的な動きと思われる。ただし、第二四半期以降多少物件が動き始めていることから、前年同期は下回るものの、前期を多少上回る出荷量となる見通し。  
(前年同期との差異について) 結果、前年同期比95.2%の見通し
- 令和6年第1四半期の見通しについて** 今回 (520千m<sup>3</sup>)  
(見通し作成の根拠) 実需の乏しさや円安の影響もあり、供給量の大幅な増加は見込めない状況。先行き物件も職人不足等の影響で着工遅れ等の心配は有るものの、前年同期より多少は動きが出てくると推測。供給は前年同期比104.4%の見通しであるが、物件の着工状況等、懸案事項もあることから、前期と同水準の520千m<sup>3</sup>の見通し。  
(前年同期との差異について) 結果、前年同期比103.8%の見通し



## 東京の合板卸売り価格 (円)

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より  
(注) 1車単位 (10トン) 問屋売り価格・90日手形 (JAS製品)

品 目	9月13日		前週比		9月20日		前週比		9月27日		前週比		10月4日		前週比		10月11日		前週比		
	単価	変動	単価	変動	単価	変動	単価	変動	単価	変動	単価	変動	単価	変動	単価	変動	単価	変動	単価	変動	
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	950	0	950	0	950	0	950	0	950	0	950	0	950	0	950	0	950	0	950	0
	4.0mm "	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0
	5.5mm "	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0
	9.0mm "	2,080	0	2,080	0	2,080	0	2,080	0	2,080	0	2,080	0	2,080	0	2,080	0	2,080	0	2,080	0
	12.0mm "	2,630	0	2,630	0	2,630	0	2,630	0	2,630	0	2,630	0	2,630	0	2,630	0	2,630	0	2,630	0
針葉樹 構造用	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,950	0	1,950	0	1,950	0	1,950	0	1,950	0	1,950	0	1,950	0	1,950	0	1,950	0	1,950	0
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	4,260	0	4,260	0	4,260	0	4,260	0	4,260	0	4,260	0	4,260	0	4,260	0	4,260	0	4,260	0
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0
輸入・型枠用	12mm JAS製品	2,120	0	2,100	-20	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0
輸入・構造用	F☆☆☆☆12mm JAS製品	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0

その床、天然より天然  
色をまとった 天然木の美

銘樹 Mokutone  
MEIYU

AICA Virutek Plus

ウイルス・抗菌に加え 消臭性能<sup>※1</sup>を持つ  
Virutek Plus が新登場！！

抗ウイルス  
抗菌  
消臭<sup>※1</sup>

消臭性能  
Virutek Plus

消臭試験 (社内試験)

硫化水素 (初期濃度: 4ppm)      アンモニア (初期濃度: 100ppm)

消臭未加工品      Virutek Plus

Virutek Plus

試験機: AICA工業(株)R&Dセンター      試験方法: SEK消臭試験方法に準拠      試験臭気: 硫化水素(消臭剤なし)/アンモニア

アイカ工業株式会社      www.aica.co.jp



概要

2023年7月の新設住宅着工戸数は68,151戸(前年同月比6.7%減)で2カ月連続の減少となった。その内、木造住宅は40,136戸(前年同月比3.9%減)で16カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値は77.8万戸で前月比4.1%減、2カ月連続の減少となる。

利用関係別では持家が20,689戸(前年同月比7.8%減)で20カ月連続の減少、貸家は30,170戸(同比1.6%増)で先月の減少から再びの増加、分譲住宅は16,979戸(同比17.6%減)で2カ月連続の減少となった。分譲の内訳はマンションが5,797戸(同比28.0%減)で3カ月ぶりの減少、戸建ては11,066戸(同比11.2%減)と9カ月連続の減少となった。貸家は増加したが、持家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比6.7%の減少となった。

国内・外合板の供給量

7月の国内合板生産量21.8万㎡(前月比99.9%、前年同月比82.1%)と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は21.4万㎡(同比99.9%、82.8%)となり、出荷量は21.9万㎡(同比102.3%、87.3%)で在庫量は16.3万㎡となった。

合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部  
東京都ベニヤ板問屋協同組合  
新風会 猪爪 清和

輸入合板の7月度入荷量は15.0万㎡(前月比105.1%、前年同月比62.1%)となった。国別入荷量は、マレーシアが3.9万㎡、インドネシアが5.1万㎡、中国が3.7万㎡となっている。

2023年入荷量累計では、マレーシアが前年比53.2%、インドネシアが63.1%とかなり入荷が少ない状況になっている。

今後の見通し

輸入合板に関しては、7月は入荷量15.0万㎡(前年同月比62.1%、1月~7月累計66.3%)と近年にないほど少なく、大方の予想以上に減少している。今後は雨季入りによる原木問題などから、急激な生産増は見込めない状況である。港頭在庫も極めて低水準であることから、アイテムによっては欠品状態が起きると推測され、先行き仕事が見えている分は早め早めの手配することが肝要と考える。

国内針葉樹合板市況は、各メーカーの減産により生産量が抑制される中、出荷は堅調に推移したお陰で在庫量が16.3万㎡まで削減された。価格も落ち着いた相場感になっており、減産を含めた生産調整を継続する事で、販売価格は安定すると思われる。

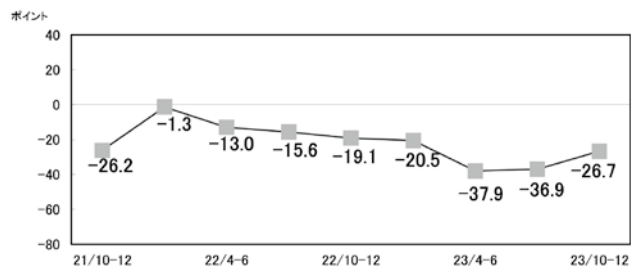
JK情報センター

2023(令和5)年10月~12月期見通し  
需要動向予測調査(抜粋)

「前回調査からマイナスポイントが縮小する見通し」

販売店様による景気動向の推移

過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。

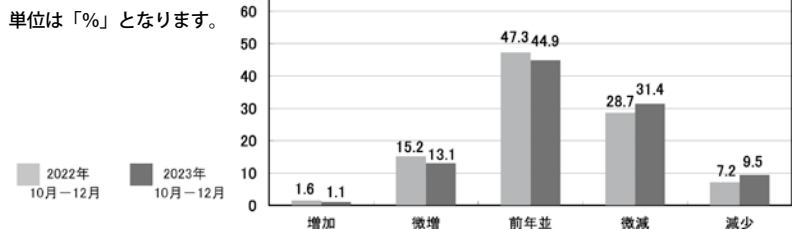


詳しい内容は  
こちらから

販売店様による需要予測

全国 回答数 2,814

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中から選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出しました。



外壁下地用耐力面材 木造軸組  
タイガーEXプロテクト 新製品

防火構造 耐力壁 木造軸組 壁倍率(標準仕様) 2.7 認定番号 FRM-0716  
吉野防火 EXP-Y15 窯業系サイディング 15mm以上を用いた防火構造 認定番号 PC030BE-4028(横張り)  
屋外側 屋内側はタイガーボードの他にタイガー防水ボードなども可能です。小屋裏等は面材を省略できます。

- 耐火性: せっこうでできている無機質系面材は木質系面材と比べ、火に強く燃えない建材
- 透湿性: 湿気の通しやすさは木質系耐力面材の約14倍、湿気を通しやすいので結露の発生を抑制
- 耐震性: 壁全体で力を受け止めるため地震や台風にも強い
- 寸法安定性: 膨張・収縮などの寸法変化が小さいため施工後の不具合が生じにくい
- 汎用性: 室内側の面材を自由にアレンジできるシンプルな防火構造
- 施工性: カッターでの加工も可能/断熱材を充てんしやすいので、断熱性能を確実に発揮しやすくなる

YOSHINO 吉野石膏株式会社 千100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル お問い合わせは 吉野石膏DDセンター 03(3284)1181

創業から半世紀の伝統と信頼性と高品質。「日々新・進」をモットーに、より良い製品提供に努めています。

昭和22年の創立からおおよそ70有余年にわたり、常に高品質な製品を提供すべく様々なチャレンジをしてきました。おかげさまで良い評判をいただいています。「和」と「企業活動を通じて地域社会に貢献する」ことを経営の軸として守り続けています。これからもさらにみなさまのお役に立てるように、業界のリーディングカンパニーとして前進していきます。

人と木を結んで... 日新グループ http://www.nisshin.gr.jp/

日新ホールディングス株式会社

株式会社 日新

本社工場/横浜市工業団地100 TEL 0859-47-0303  
第二工場/松江市南本町1062 TEL 0852-89-2211  
第三工場/堺港市西工業団地70 TEL 0859-47-0303  
湖北工場/松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301  
四国工場/徳島県小島町横濱町5-38 TEL 0885-38-6103  
三重工場/三重県多度郡多度町1343-1 TEL 0598-38-6003

NS木質科学研究所

堺港市西工業団地102 TEL 0859-47-0606

日新林業株式会社

本社/松江市殿町383 TEL 0852-23-3822  
堺市東区/堺港市西工業団地68 TEL 0859-44-3311  
堺市東区/堺港市西工業団地68 TEL 0859-44-3311

湖北ベニヤ株式会社

本社工場/松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301

島根合板株式会社

本社/浜田市治部町口895-2 TEL 0855-27-1625  
第二工場/浜田市南本町1168-6 TEL 0855-27-1625

島根県合板協同組合

本 部/松江市殿町383 TEL 0852-23-3822  
東京事務所/東京都中央区築地4-1-11(築地ビル17F) TEL 03-3248-6861

日新バイオマス発電株式会社

本 社/堺港市西工業団地46-1 TEL 0859-21-4591

ITOCHU 伊藤忠建材株式会社

つなぐ。つくる。こたえる。

生活空間にかかわる人・企業・モノ・サービスのすべての可能性を追求し、人が息づく場に新たな豊かさ、新たな価値を提供していくことが私たちの使命です。





9月に実施した日合商支部活動

東関東支部 研修視察 9月22日(金)～23日(土)

1日目は、老舗和菓子店 金沢森八店女将 中宮紀伊子氏の経験に基づく『和議申請から断行した社内改革からの経営立て直し』をお話いただき、2日目は、金沢市内観光で歴史的景観を堪能して親睦を深めました。



北海道支部 研修視察 9月28日(木)～29日(金)

紋別バイオマス工場・紋別森林事務所を見学し、国産材活用の現状を学びました。視察後には懇親会も開催し親睦を深めました。



2023年  
9月25日  
現在

【グリーン購入法】に基づき  
事業者新認定・期限更新した3社

北海道	-0025-④	(有)大沼ベニヤ商会	代表取締役 大沼大
北関東	-0077-①	(有)山喜木材	代表取締役 山喜喜一郎
東京・新潟	-0117-⑤	青山建版(株)	代表取締役 青山美土里

日合商ホームページ  
トピックスより抜粋



2023.09.15  
林野庁「モクレポ〜林産物に関するマンスリーレポート」9月号の公表  
9月号では、令和6年度林野庁予算概算要求の概要や8月に行われた第7回「山の日」全国大会について特集しています。

ご存知ですか？  
「組合員・会員様限定コンテンツ」活用法

日合商組合員・会員様限定で、本誌「日合商時報」(年10回発行)のほか、メールマガジンで新たな国の施策・法案や、最新の業界情報などをお届けしています。  
またこれらの情報は、日合商ホームページの「組合員・会員限定コンテンツ」からも閲覧できます。激変するビジネス環境を知り、日々のビジネスに役立てていただくための情報源をご活用ください。

【組合員・会員限定コンテンツ】

◆日合商解説

国が新たに施行した施策・法律をわかりやすく解説。難しい法案なども大事な要点をまとめて解説しています。  
テーマ例:空家家の状況について/2024年から「森林税」スタート/国土形成計画・国土利用計画について/住宅取得促進施策の動きから見る市場予測

◆日合商通信

住宅・建築業界の最新ニュースを月に2回配信。業界で注目のニュース、知っておくべき情報などがいち早く入手できます。  
テーマ例:建築物の性能表示強化/BIMとのデータ連携が加速、建設DXに弾み/国土交通省、子育て世帯の住宅取得支援を強化

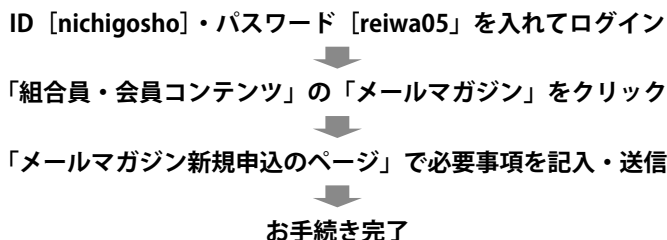
◆メールマガジン配信をご希望の方は

【組合員・会員限定コンテンツ】の中にある、メールマガジン新規申込みページに必要事項を入力してお手続きください！



組合員・会員専用ページへはこちらから▶

〈メールマガジン配信の新規申込み手順〉



NEW LINEUP 2023

時を経た金属独特の風合いが、  
金属素材の新たな可能性を拓ける外壁材です。

金属製外壁材 センターサイディング™



M型 スマートフラット 侘寂(WABISABI)

素晴らしい人間環境づくり  
NICHIBA ニチハ株式会社

ニチハ 検索  
www.nichiha.co.jp

カタログのご請求は、ニチハ株式会社ホームページよりお願いいたします。



セイホクグループは  
年間700万㎡の国産材を活用(HWP)し  
合板の炭素貯蔵力で地球の未来を笑顔にします

合板 700!

セイホク株式会社	東京都文京区本郷1-25-5	TEL:03(3816)1031	FAX:03(3814)8299
宮城県石巻市重吉町1-7	TEL:0225(22)6511	FAX:0225(95)5867	
宮城県石巻市重吉町1-7	TEL:0225(22)6511	FAX:0225(95)5867	
秋田県秋田市川尻町字大川反232	TEL:018(823)8511	FAX:018(862)1513	
秋田県秋田市向浜1-8-2	TEL:018(823)7265	FAX:018(864)8397	
岩手県宮古市磯鶏2-3-1	TEL:0193(62)3333	FAX:0193(63)3664	
株式会社カリヤ	岩手県宮古市刈屋13-11-2	TEL:0193(72)2255	FAX:0193(72)3107
北上プライウッド株式会社	岩手県北上市和賀町後藤2-112-1	TEL:0197(73)5500	FAX:0197(73)5505
森の合板協同組合	岐阜県中津川市加子母5371-17	TEL:0573(79)5120	FAX:0573(79)5121
松江エヌエル工業株式会社	島根県松江市八束町江島1376-2	TEL:0852(76)3730	FAX:0852(76)3900
新栄合板工業株式会社	熊本県水俣市袋赤岸海50	TEL:0966(63)2141	FAX:0966(63)2145
ファミリーボード株式会社	東京都文京区本郷1-25-5	TEL:03(3816)3366	FAX:03(3816)3699
アイプライ株式会社	秋田県秋田市川尻町字大川反232	TEL:018(823)0511	FAX:018(863)8452



https://www.seihoku.gr.jp/

https://www.aplywood.co.jp/